



2020年11月10日

各位

上場会社名 レオン自動機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田代 康憲
 (コード: 6272 東証第1部)
 問合せ先 経理部長 福田 忠男
 (TEL. 028-665-1111)

2021年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2020年8月6日に公表しました2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)の業績予想と本日公表の実績の差異および2021年3月期の通期業績予想の修正を下記の通りお知らせいたします。

また、2020年11月10日開催の取締役会において下記の通り2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しました。あわせて2021年3月期の期末配当についても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想と実績との差異

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想との差異(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,840	百万円 270	百万円 290	百万円 820	円 銭 30.60
実績値(B)	11,415	1,062	1,176	1,526	56.95
増減額(B-A)	575	792	886	706	—
増減率(%)	5.3	293.3	305.9	86.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	14,546	1,899	1,918	1,284	47.96

(差異の理由)

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益とともに、当初予想を上回りました。主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、前期の受注案件を計画通り納められたことと、営業活動の制限などから販管費を想定より抑えられたことが挙げられます。また、会社保有資産の有効活用を図るべく資産売却を行ったことが、利益確保につながりました。

2. 通期業績予想の修正

2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,030	百万円 600	百万円 620	百万円 1,050	円 銭 39.18
今回修正予想(B)	22,090	1,060	1,120	1,400	52.24
増減額(B-A)	60	460	500	350	—
増減率(%)	0.3	76.7	80.6	33.3	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	26,896	2,887	2,933	1,971	73.59

